

THE

Lion

336-C 1R.3Z. FUKUYAMA SHIN ICHI

6

June
2021

福山新市ライオンズクラブ会報

2020.7～2021.6

336-C地区ガバナースローガン
『インパクト志向で、新たなステージへ』

We Serve』

ガバナー 池原 堅

福山新市L.C.会長スローガン

『みんなで連携 明るく奉仕』

会長 佐藤 淳一

今求められることばの力 講師 河野景子氏

教育文化講演会

福山新市ライオンズクラブ





8月23日 素盞鳴神社寄贈



8月23日 早朝例会・神社境内清掃



9月16日 敬老会お祝い



9月27日 第42回オータムコンサート後援



10月6日 平和ポスター選考会



10月8日 第38回「愛の献血」



11月3日 第18回グラウンドゴルフ大会





試行錯誤の一年

会長 佐藤 淳一

「みんなで連携 明るく奉仕」をスローガンに掲げてこの一年活動して参りましたが、振り返ってみるとコロナ禍に振り回された一年でした。

前・田邊会長も期の後半に大変悩まれたようでしたが、今期に入ても感染状況が日々変わる中で、例会運営をどのように執り行うか試行錯誤の連続でした。他クラブでは例会の回数を月2回から1回に減らしたり、今はやりのZOOMを利用したりモート例会を取り入れたところもあったようです。例会を中止あるいはリモートですべきかどうかは少し頭をよぎりましたが、直接顔を合わせてこの例会だと考えていましたので、食事をお持ち帰り用の弁当にするなど、可能な限りの感染防止対策を講じてなんとかここまでこられました。

また藤岡孝之さんから例会場に飛沫防止用のアクリルパーテーションを寄贈していただいたことは、例会を安心して開催できる大いなる助けとなり大変感謝しております。

アクティビティでは、8月の「素盞鳴神社の清掃奉仕」を皮切りに、概ね順調に活動ができました。特に「愛の献血」では献血実施者が238名となり、400ml採血になってから過去最高を記録したことは終日雨だったこともあり望外の喜びです。また、新市町の医療と密接に関係する府中地区医師会に、府

中市を通じて医療用手袋を寄贈したことは、福山新市クラブらしい素晴らしい奉仕ではないかと確信しております。

しかしながら、主要アクティビティのひとつである河野景子さんをお招きした「教育文化講演会」では、新型コロナの感染拡大防止のことを考えPRを縮小し入場者数を1/3に制限せざるを得ず大変残念でした。

コロナ禍の影響はキャビネット運営にも影を落とし、何回かゾーンの会長・幹事会議やガバナー諮問委員会を中止にせざるを得なくなりました。さらに336-C地区年次大会については開催はできましたが、規模を大幅に縮小しなければなりません。池原ガバナーを始めキャビネットの皆様は忸怩たる思いではないかと推察します。

そんな中、我がクラブでは終身会員の佐々木萬二さんが今期在籍50年を迎えられました。その功績を4月の周年例会で称えられたことは、会長にとって大いなる喜びです。

最後にこのようなイレギュラーな事態の期でクラブ運営、アクティビティがなんとか形を整えられたのも、高橋幹事をはじめ、宮口会計、役員、理事、委員長ほかメンバーの皆様そして事務局の畠川さんのご協力の賜物と感謝しております。一年間誠にありがとうございました。

幹事を終えて

幹事 高橋 壮太郎

まずは、クラブメンバーの皆様のご指導、ご協力に心より御礼を申し上げます。

前期、田邊会長のときからのコロナ禍は次の1年も収束することなく終わりを迎えることとなりました。

しかし、佐藤会長のもとメンバー皆で連携し努めて明るく活動できたことは幸いです。

クラブ運営の一翼を担うべきとスタートしましたが、未だ経験のない日々変化する世情

の中で、予定通りには進まぬものごとへの対応に翻弄され続けてきたように思います。と同時に57年の伝統を誇るクラブの強靭さしなやかさを感じております。



ここであらためて例会の重要性を再認識しつつも、通常の例会が行えないもどかしさのなかで、アルコール消毒液や検温器の提供をいただいたり、アクリル板の提供をしていただいたメンバーの協力により、窓を開放したりスクール形式にしたりと試行錯誤した例会もなんとか元の形式にすることができました。

主要なアクティビティ等では、献血で福富委員長、講演会で藤本委員長、忘年周年で坂本委員長、PRで藤本委員長、会員増強で石原委員長と各委員長主導による応分の結果を確認いただけたでしょうか。

この寄る辺なき世界が近い未来に光明を見いだし、来期、有木会長のもとまたメンバーがご家族を伴い集まれるよう祈念しております。

最後になりましたが、スムーズな例会を準備していただいた鎌倉テーマー、サポートしていただいた櫻木副幹事、事務局畠川さん、ここに全てを記すことができないメンバーの皆々様に感謝を申し上げます。

一年間ありがとうございました。



次年度に向けて

第一副会長 有木 康彦

先日会長・幹事引継ぎを終えまして、年間のアクティビティの多さにまずびっくりいたしました。「こんなにいっぱい、皆さんようこなされて来られましたねえ」「これでは毎週日曜日は何も考える必要が無いという事になるよねえ」これが第一印象です。何を今更、...とお思いでしょうが、私はこの程度の男でございまして、10年ほどボーとしていたということでしょう。

こんな感じの緊張感のない男ですが、承った以上「さあ、やるか」と気合いが乗ってまいりつつあります。ゲートに入る前の馬のような感じでございます。第1回理事会及び第1回委員会で申しました通り、もうそろそろ楽しく飲もうよ、というところからスタートしたい、ただそれだけでございます。佐藤淳一会長は全年度中活動休止状態で、誠にお氣の毒でございました。コロナの怖さを思い知らされた通年でございました。現在3回目の緊急事態宣言が3都府県に発令されそうであります。このままでは今夏行う予定である東京五輪・パラリンピックはどうなるんだろう、と大変危惧しております。

さて、スローガンに掲げさせていただきました「絶えず笑顔、そして素直な心で続ける奉仕」は私が新入社員のはなむけに常時使用している「絶えず笑顔、挨拶と辛抱、いつまでも素直な心で」を少しアレンジしたも

のです。簡単なようでなかなか難しい、常に心がけようよ、と自分自身にも語りかけております。

私のことです、伝統ある新市ライオンズクラブを少しはみ出す事があるかもしれません、最低限の礼節・マナー等を守りつつ、楽しく笑いながら愉快に舵がとれたらなあ、と夢見ております。

松葉耕二幹事、栗原健伸会計と共に強烈なスクラムを組んでまいりますので どうぞよろしくお願ひ致します。



次期幹事を拝命するにあたり

次期幹事 松葉 耕二

2014年記念すべき50周年から福山新市ライオンズクラブに入会させて頂き還暦の記念すべき年に次期幹事を仰せつかり今は甚だ身の引き締まる思いでいっぱいです。

入会した翌年から各委員会の委員長、テール・ツイスター、会員理事、下手ながらゴルフも始めクラブにも早く溶け込み私のカラーを出しすぎてご迷惑をお掛けしましたことお詫び申し上げます。また、色々な経験をさせて頂きましたことに感謝致します。

歴代の幹事の方々や昨年新型コロナウイルスで大変な中で職責を全うしてこられたことに頭が下がる思いでございます。諸先輩方の築かれてきた伝統と歴史ある福山新市ライオンズクラブをより一層盛り上げて邁進してまいりたいと思います。

次期1年間、有木会長をサポートしてクラブ運営が従来と変わらず円滑に行われ60周年に向かって素晴らしいバトンを渡せるよう頑張って参ります。まだまだ未熟ですがメンバーの皆様方のご指導、ご鞭撻、ご協力の程宜しくお願ひ致します。



一年を振り返って

キャビネット副幹事 出原 正博

キャビネット副幹事を拝命し、あっという間に一年間が過ぎようとしています。今年度は新型コロナウイルスに席巻された一年でした。

キャビネットでは、リジョンは1リジョン、委員会は地区糖尿病・献血・献眼・献腎・環境保全・保健福祉委員会を担当しました。

昨年の1月に第1回次期キャビネット内局準備会議を開催し、順調な滑り出で、1月、2月、3月までは予定通り進みました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、4月12日開催予定であった第66回地区年次大会が中止となり、号砲の無いまま、キャビネットがスタートしました。RC・ZC・委員長研修会、クラブ3役研修会、などもすべて中止、そして、キャビネット事務局も4月16日から一時閉鎖となりました。前キャビネットとの引継も不十分なままで、7月に突入するという右も左も良くわからない状況で、とにかく行事を進めていくという状態でした。

1リジョン1Z、2Z、3Zの地区ガバナー公式訪問が、8月、9月に各クラブのご協力



により、予定通り無事終了し、やっと、一息ついたという感じでした。

委員会は、昨年8月17日に第1回を開催し、現在3回終了し、4回目は5月21日に開催する予定です。昨年10月22日には「日本アイバンク協会認定サポーター講習会」を開催しました。

キャビネット会議は、昨年7月30日に第1回を開催し、現在3回終了し、4回目は5月27日に開催する予定です。また、キャビネット内局会議が、毎月開催されるなど、予想以上に忙しい一年だったと思います。

4月11日には、第67回地区年次大会が開催され、規模は縮小されましたが、無事、終了しました。あと、2か月ほどになりましたが、有終の美を飾りたいと思います。

一年間、本当にありがとうございました。



入会50年を回顧して

佐々木 萬二

昭和40年（1970年）に入会し、本年令和3年で50年になり、年齢も満90歳となりました。入会より20年間は毎年役職が廻ってきました。中でも幹事、会長、ZC、地区委員長等々の重責ある役職を任命されました。特に忘れられない出来事は、私は21周年目の会長として3年前から第三副会長として準備をしていましたが、20周年記念大会の会長M氏が突然退会されました。当然役員全員が慌てて役員会を数回開かれ、審議の結果

21年会長が繰り上げとなり、佐々木萬二が20周年大会会長を命ぜられました。

突然の事で、20周年記念行事の予算も判りませんから各委員長と話し合いをしながら、それぞれの記念事業委員会に出席してアクティビティの実行計画を立て、資金作りに邁進したのであります。

この時に困り果てると何とか成るとインスピレーションが出ました。以後数多くの難問に出会いましたが、何とか切り抜けて来ました。

終わりになりますが、50年間福山新市ライオンズクラブ会員として務めさせて頂き誠に有難く御礼申し上げますと併に福山新市ライオンズクラブの益々の御発展を祈念致します。

ライオンズ歴

1970.10.16	入会
1974.7～1975.6	幹事
1976.7～1977.6	クラブ理事
1977.7～1978.6	クラブ理事
1979.7～1980.6	Z幹事
1981.7～1982.6	第三副会長
1982.7～1983.6	第一副会長
1983.7～1984.6	第21代会長
1984.7～1985.6	前会長
1989.7～1990.6	地区献眼・献血・献腎委員長
1992.7～1993.6	クラブ理事
1993.7～1994.6	クラブ理事
2000.7～2001.6	クラブ理事
2001.7～2002.6	クラブ理事
2005.7～2006.6	クラブ理事
2006.7～2007.6	クラブ理事
2020.10月	在籍50年

1983.7～1984.6 第21代会長

- ◆講演会開催「健康について」ドクトル・チエコ
- ◆青少年健全育成講演会を開催
(原爆孤児 広島似島学園長)

- ◆「愛の献血」実施（初回）
- ◆町内保育所に於いて餅つき大会を実施
- ◆CN 20周年記念事業太陽電池時計の寄贈
- ◆CN 20周年記念特別アクティビティとして交通遺児育英基金の積立を行った（30万円）
- ◆地元出身の書・画・工芸作家の作品展示即売会を行い資金獲得（300万円）
- ◆職業別電話帳の配布を会員で行い資金獲得
- ◆網引地区運動公園に桜の苗木20本植樹
- ◆町内小中学校へライオンズ文庫を贈呈

一年を振り返って

情報会則・指導力育成委員会

委員長 伊豆田 康博



福山新市ライオンズクラブの情報会則・指導力育成委員会と言えば、会長経験者で、クラブの重鎮、もしくは、うるさがたの集まる委員会という認識でしたので、正直、少しビビりましたが、メンバーの皆さんのお協力で、何とか一年間を滞りなく終える事が出来そうです。

この委員会の委員長は、新入会員の歓迎の挨拶をする。という役割があるのですが、新入会員がなかなか入会してくれない中、佐藤会長・高橋幹事・石原会員委員長をはじめ多くの方々の人力によって4名の方の入会が決定し、私の役割でもある歓迎の挨拶を3回も行いました。

聞く立場の時は何とも思っていなかったのですが、いざ、しゃべる立場になると、ライオンズクラブの事を改めて復習をしているようで、勉強になりました。ライオンズメンバーにとって「例会出席が奉仕の第一歩である！」

という基本中の基本を大切にして、ライオンズライフを楽しんで行こうと思いました。
一年間ありがとうございました。



一年を振り返って

会員委員会委員長 石原 広一

今年度は、末定恭行さん、山本貴典さん、後藤賢二さん、平田勝巳さんにご入会いただきました。この4名の新会員の方々にご入会いただけましたことは、委員長1人の力だけではとうてい成し得たものではなく、藤岡担当理事、高橋幹事、岡田前委員長をはじめとする会員委員会の皆さんや、その他多くの会員の皆さんに、新会員勧誘のためにご尽力いただきました賜物と、深く感謝申し上げます。

2年前に会員委員会副委員長のお話があつた時から、新会員の勧誘が自分にできるかどうか自信の持てない状態が続き、また、新年度のスタートである7月から勧誘活動を始めたものの、なかなか入会のご了解をいただくことができず、新会員の勧誘は大変難しいということがよく実感できました。その反面、入会のご返事をいただけたときの喜びは格別で、新会員の勧誘を担当させていただき、勉強させていただくことの多かった1年でした。

この貴重な経験を今後のライオンズクラブ活動に生かしていくこうと考えております。

一年間ご協力いただきありがとうございました。



一年を振り返って

計画委員会 委員長 坂本 充

本年度、佐藤淳一会長の下、計画委員会委員長という大役を仰せつかりました。初めての委員長ということもあり、分からぬことばかりでしたが先輩諸兄のご指導のおかげで何とか一年を終えれそうです。佐藤会長、高橋幹事を初め委員会メンバーの皆さんには色々とご尽力を賜りましたこと心より感謝申し上げます。

本年もコロナ禍でのスタートとなりましたが、年間行事カレンダーの添削作業をはじめ会員の皆さまの誕生祝、5分間スピーチの開催、早朝例会や周年例会の設営、忘年例会・最終例会の清興や料理等、委員会メンバーの皆さんに貴重なご意見をいただきながらスムーズに運営することができました。

残念ながら、コロナ禍のため忘年例会は中止となりましたが、私にとっては色々と貴重な体験をさせていただいた一年でした。

本年度の経験を活かし、今後のライオンズ活動に貢献して参りたいと思いますので、引き続きのご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ致します。

一年間、本当にありがとうございました。



一年を振り返って

環境保全・安全福祉委員会

委員長 福富 勝啓

一年間委員長としての大役を無事行う事ができました。

コロナの影響により委員会のスタートが例年よりも遅くなりましたが、後藤副委員長と委員会の皆様のお陰様で年間行事を無事に行う事が出来ました。佐藤会長、高橋幹事、清水担当理事、後藤副委員長と委員会の皆様に心よりお礼申し上げます。

年間事業の中で素盞鳴神社での清掃奉仕、愛の献血運動では、会員の皆様全員に大変お世話になりました。誠にありがとうございました。

愛の献血運動ではコロナの厳しい状況や朝から雨の降りしきる肌寒いなか、過去最高の人数の方に献血をして頂く事ができました。

開催までの予測人数の把握と当日の皆様からの声掛けや電話連絡のお陰様だと思慮しております。

反省点としましては、午後から来られた方が献血までにかなり待たれる事が多々ありましたので、次年度にしっかりと引き継いで参りたいと存じます。

薬物乱用防止教室ではコロナの影響で練習時間の少ない中、福山大学の石津教授と生徒の皆様のご協力により新市中央中学校で寸劇を行って頂き、薬物の怖さを生徒の皆さんに理解してもらいました。残念ながら、6年生の

人数の多い戸手小学校は開催できませんでしたが、生徒の間隔を確保できる新市小学校ではDVDを使用して薬物の恐ろしさを理解して頂き、校長先生からも大変喜んで頂きました。

例年ならば委員会で集まって協議する最終事業のランドセルカバーの寄贈ですが、今年度は一部透明な安全傘を委員会で検討し4つの小学校に寄贈させて頂きました。

変更の理由としてランドセルカバーを寄贈する団体が合計3団体あり、交通量が増えた現在の中で子供達のより安全な通学を思慮し保護者の方にヒアリングした結果、雨の日の安全対策として導入させて頂きました。

まだ、入会させて頂き1年もたたず何も分からない私が委員長として無事に遂行できましたのも、すべての事業において沢山の皆様からのご指導や力強いご協力を頂けたお陰様です。

最後になりましたが、コロナの影響がある厳しい状況の中で無事に数々ある事業が終了する事ができました。この場をお借りいたしまして心からお礼申し上げます。今後も福山新市ライオンズクラブのメンバーとして恥ずかしくない心構えや立ち振る舞いを身に付け、いろいろな奉仕活動に参加させて頂き成長して参りたいと存じます。

皆様、一年間ありがとうございました。

一年間を振り返って

YCE・教育国際委員会
委員長 藤本 貴也

会長、幹事、メンバーの皆様、一年間のご支援をいただきましてありがとうございました。

9月のLC杯少女フットベースボール大会から始まり、11月のLC杯少年野球大会、そして教育文化講演会です。

教育文化講演会はコロナ禍の影響で例年

とは違ったやり方で進めてきました。講師に河野景子さんをお呼びしましたが、コロナ感染を考慮して入場人数の制限及び入場時の検温、マスク着用などさまざまな対策を行い、どうにか終る事が出来ました。講演会終了2週間後、メンバー並びにご来場のお客様にも感染者が出なかった事を聞き安心いたしました。



平和ポスターも町内4小学校の6年生の生徒さんが平和な社会を願い一生懸命描かれたポスターを見て感激しました。

今年は例年と違い、全てのアクティビティにおいてコロナ禍を考え進めて行く一年間でした。今後この様な事態がいつ起こるか分からないので、この一年は良い経験が出来たと思っています。

一年間ありがとうございました。

一年間を振り返って

PR・IT資金獲得委員会
委員長 藤本 正登

今年1年間PR・IT資金獲得委員会の委員長として今回の会報誌の発行をもって委員会活動を何とか終えようとしています。

委員会活動については、例年の年間行事はある程度のことは理解しているつもりでしたが、今回は新型コロナの影響で委員会並びに活動行事も制約を受け、委員の皆様の貴重なご意見を参考にしたいと思いましたが、なか



新会員紹介

なか集まることが難しく、思うような活動ができなかったことが残念です。

委員会活動としては

①資金獲得商品の選定及び配布

②写真コンテストの選考並びに表彰

③会報誌発行並びに各種行事の写真撮影

資金獲得商品につきましては、歴代の委員長の配布品を参考にフリーズドライの味噌汁に決定いたしました。



写真コンテストの件ですが、今年度より当委員会の担当になりましたが、勝手が解らず昨年、下川会員が詳しいとのことでお世話になりました何とか表彰迄できました。

会報誌は、最終同伴例会でメンバーの皆様、ライオンズレディの皆様に配布して委員会活動を終える予定です。

最後になりますが、本委員会のメンバーの皆様、事務局の畠川さんにご協力を賜り御礼申し上げ編集後記とさせていただきます。

一年間有難うございました。



末定 恒行

中国銀行

新市支店 支店長



昨年7月に佐藤淳一様のスポンサーを頂きまして、伝統ある福山新市ライオンズクラブに入会させていただきました末定恒行と申します。現在、株式会社中国銀行新市支店で支店長を務めております。

私が「ライオンズクラブ」を強く意識したのは実に10年ほど前に遡ります。長男が小学生の時に地元のソフトボールチームに所属していましたこともあり、チームの監督・コーチを4年ほど勤めました。その際、子供たちの目標とする大会の一つに「ライオンズ杯」がありました。少子化の影響によりチーム数やイベント等が減少、地域のつながりも希薄になっていた中で、子供たちや地域のために大会を主催していただいた「ライオンズクラブ」に心より感謝していたの思い出します。いま、自分自身があの「ライオンズクラブ」の一員になれたことに誇りを感じております。

入会して約9か月間、様々な活動に参加させていただいた中で、会員皆様の「地域に対する思い」「奉仕の志」を強く感じました。コロナ禍で新たな人との出会いや交流が制限される今、「人のため、世のために、一人ではできないことをみんなでやろう」というライオンズクラブのテーマが極めて重要であると感じております。

今後はライオンズクラブの活動に積極的に参加し、新市地域のことをより深く知り、地域との絆を再確認するとともに、会員の皆様と親睦を深めさせていただき、自身の成長に繋げていきたいと思います。

このような機会をいただいたことに大変感謝いたしております。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

山本 貴典
株式会社 山本電設工業
代表取締役



今年1月、本年度会長・佐藤淳一様のスポンサーを頂きました山本貴典と申します。どうぞ宜しくお願ひいたします。

私は以前勤めていた会社から13年前に独立し、今に至ります。当クラブが、奉仕活動を目的としたクラブであることは入会前からお聞きすることがございましたので、私がどのような形で奉仕に携われるのかと不安をいだいておりました。しかし入会させていただいて多種多様な業種の先輩方にお会いし、私が思っていたイメージとは全く違い、気さくな先輩方でした。今では例会に出席し、このクラブで色々な話を聞かせてもらえるのを楽しみにしております。この福山新市ライオンズクラブの活動を通じて自分自身の幅を広げ、社会奉仕をしていこうと決心いたしました。まずは、一番最初に教えて頂いた『例会出席は奉仕の第一歩』を念頭に置き精進してまいります。浅学非才ではありますが、皆様にご指導を頂き、少しでもお役に立てるよう頑張ってまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願ひいたします。

後藤 賢二
マルカ株式会社
代表取締役



2021年（令和3年）3月に石原広一様にスポンサーになっていただき歴史ある福山新市ライオンズクラブに入会させて頂きましたこと心から感謝申し上げます。

25年前に新市に帰って来た当時に父が一生懸命活動していた新市ライオンズクラブへいつかは入会しようと思っておりました。以前からありがたいことに多くの方々に入会のお誘いを

頂いておりましたが、他の団体の役を受けていたり、景気が不透明であることなどから入会を躊躇しておりました。しかし50歳という節目の歳を迎え自身が学び、育った新市という町で微力ながら社会奉仕ができればと思い入会させて頂きました。

例会では旧知の先輩方をはじめ多くの方に声をかけていただき緊張感の中でも楽しく出席させていただいております。

しかしながらまだ入会したばかりで自分が新市ライオンズクラブにおいてどのようなことができるか全くわかりません。これから先輩方から多くの教えを請い、いろんな事業に参加させて頂き、地域に貢献できればと思っておりますのでご指導のほどよろしくお願いいたします。

平田 勝巳
平田木材有限会社
代表取締役



今年3月に、後藤和弘さんにスポンサーを頂き、歴史と伝統ある福山新市ライオンズクラブに入会させて頂きました平田勝巳と申します。仕事は、相方で平田木材有限会社という製材所を一人で営んでおります。

ライオンズクラブへのお誘いは、以前より頂いてはいたのですが、月2回の例会への出席、それも日中の開催ということで、時間に対する不安から入会に消極的になってお断りしていました。ですがこの度、先輩方の強い勧めが励みとなり入会させて顶くこととなりました。実際入会してみると、普段一人で仕事をしているからか、まだ緊張はしますが楽しく例会に参加させていただいております。

まだ、ライオンズクラブに関してわからない事ばかりですが、「We Serve 我々は奉仕する」の基本理念を念頭におき、先輩方を見習い頑張ってまいりますので、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願ひ申し上げます。



1年間のアクティビティ

7月

- ・九州豪雨災害支援金送金
- ・LCIF 1,000ドル5名送金
- ・LCIF 20ドル65名送金

合計金額 879, 893円

8月

- ・早朝例会前素盞鳴神社清掃奉仕

金額 12, 000円

9月

- ・町内4学区の敬老会に御祝金を贈る
- ・第43回LC杯少女フットベースボール大会開催
- ・「ダメ。ゼッタイ。」国際支援金送金
- ・第42回福山市立新市中央中学校オータムコンサート後援

合計金額 170, 000円

10月

- ・第38回愛の献血奉仕 400cc 238名
- ・浅野味噌のフリーズドライ味噌汁で資金獲得

合計金額 1, 128, 914円

11月

- ・第44回LC杯少年野球大会開催
- ・第19回LC杯グランドゴルフ大会開催
- ・『河野景子』教育文化講演会開催
- ・平和ポスター展示 表彰
- ・新市中央中学校で薬物乱用防止教室開催

合計金額 1, 419, 135円

12月

- ・YCE支援募金を行い送金
- ・『愛と光と泉の箱』募金送金

合計金額 45,500円

1月

- ・府中市へ医療用手袋2万枚寄贈
- ・戸手小学校で6年生71名を対象に薬物乱用防止教室を開催予定が中止になりアンケート用紙、啓発資材を配布
- ・新市小学校で6年生26名を対象に薬物乱用防止教室開催

合計金額 422, 850円

2月

- ・社会福祉協議会へレクレーション用品「ストライクボード」「ドレミマット」「ラダーゲッター・フルセット」を寄贈

合計金額 100, 000円

3月

- ・町内4小学校新入生へ学童ジャンプ傘154本を贈る
- ・第2回写真コンテストを開催 JR新市駅で表彰式、入賞作品を展示

合計金額 285, 034円

4月

- ・こうもりカップ2021後援
- ・ヘアードネーション2名

合計金額 33, 010円

5月

- ・『愛と光と泉の箱』募金送金
- ・ヘアードネーション2名
- ・YCE支援募金を行い送金

合計金額 45, 500円

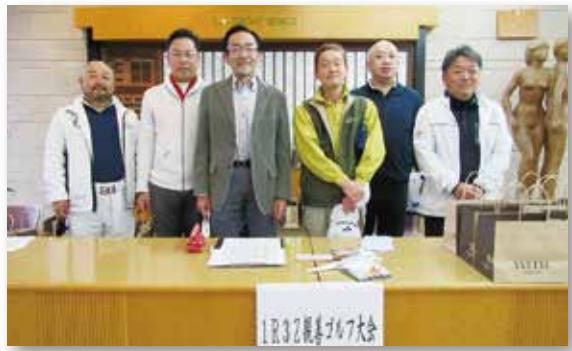
労件 20件

金件 22件

合計金額 4, 544, 311円



11月3日 第44回少年野球大会



11月7日 IR3Z親善ゴルフ大会



11月15日 教育文化講演会



11月15日 平和ポスター



11月15日 平和ポスター表彰式



11月18日 府中LC合同例会





11月27日 新市中央中学校薬物乱用防止教室



12月4日 野田正明様スピーチ



1月8日 新年例会



1月8日 新年例会



1月15日 新会員入会式



1月20日 府中市へ手袋寄贈



1月26日 新市小学校薬物乱用防止教室



2月5日 社会福祉協議会新市事務所へ
レクレーション用品寄贈



3月19日 学童ジャンプ傘寄贈



3月26日 第2回写真コンテスト表彰式



4月7日 こうもりカップ後援



4月16日 CN 57周年記念例会



4月16日 佐々木萬二在籍50年お祝い

